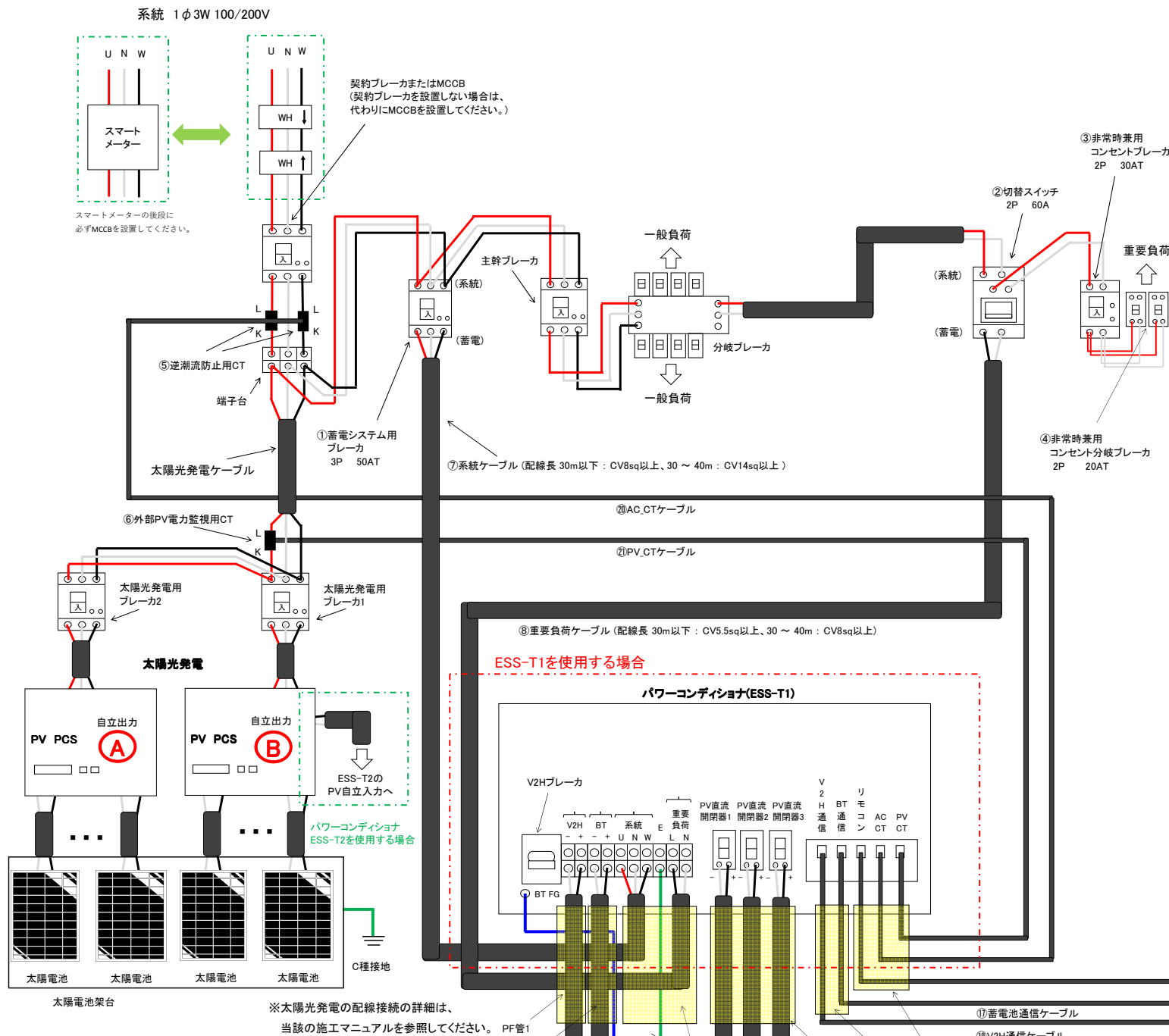


【タイプⅠ/タイプⅡ】 外付け太陽光発電 2台設置配線 - ニチコンオプション分電盤利用しない



【注意事項】

- ・重要負荷は合計1.5kVAとなるような家電製品としてください。
- ・太陽光発電の最大接続容量は14kWです。
- ・パワーコンディショナには必ずC種接地を施してください。
- ・(ただし、地絡を生じた場合に 0.5 秒以内に電路を自動的に遮断する装置を施設した場合は、
C 種接地の接地抵抗を 500 Ω 以下にすることができる)
- ・パワーコンディショナの筐体接地と太陽電池の架台接地は
別々の独立した接地棒に接続してください。
- ・(外部ノイズにより、蓄電システムの誤動作やテレビ、ラジオ、無線機器等への電波障害を
引き起こすおそれがあります。)
- ・送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱等を十分考慮してください。

【注意事項】

- ・太陽光発電の最大接続容量は14kWです。
- ・送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱等を十分考慮してください。
- ・必要に応じて、端子台を設けてください。
- ・外付けPV PCS2台(A,B)の電流が合流する場所に「⑥外部PV電力監視用CT」を
取り付けてください。

